

## ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider

### VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 インストールガイド

VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 をインストールしたサーバを監視・管理する場合、ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider を使用するか、またはリモートマネジメントコントローラを使用した、サーバ監視・管理を行うことができます。

推奨監視手段はリモートマネジメントコントローラを使用した、サーバ監視・管理です。

リモートマネジメントコントローラを使用した、サーバ監視・管理と ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider との機能差詳細については、「VMware vSphere ESXi 6 におけるサーバ監視の留意事項」に記載の比較表をご参照ください。

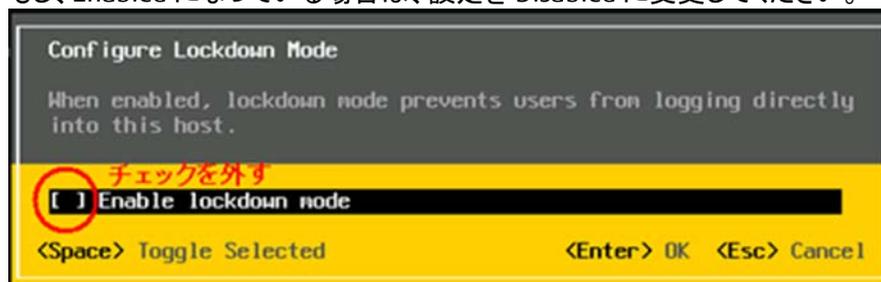
その他、VMware vSphere ESXi 6.5/6.7 監視に必要な留意事項がありますので、「VMware vSphere ESXi 6 におけるサーバ監視の留意事項」をあわせて参照願います。

#### 1. 事前準備

- ① ESXi サーバのロックダウンモードを無効にしてください。
  - ※ ロックダウンモードは vCenter Server 以外からの ESXi ホストへの操作を禁止するモードです。スタンドアロンで使用している場合は、この作業は必要ありません。
- ESXi ホストからのロックダウンモード無効化(標準のロックダウンモードのみ)  
ESXi のトップ画面より F2 キーを押して“Customize System”画面を呼び出し、Configure Lockdown Mode が Disabled になっていることを確認します。



もし、Enabled になっている場合は、設定を Disabled に変更してください。



- vCenter Server からのロックダウンモード無効化(厳密なロックダウンモード、標準のロックダウンモード)無効化手順につきましては VMware 社提供マニュアル、「vSphere のセキュリティ」を参照願います。
  - ※ VMware 社提供のドキュメントの詳細につきましては、「VMware vSphere 6.5 ソフトウェア説明書」「VMware vSphere 6.7 ソフトウェア説明書」を参照願います。

② 作業環境を準備します

ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のインストール及びアップデートには、「VMware vSphere CLI」を導入する必要があります。

「VMware vSphere CLI」のドキュメント、およびダウンロードに関しては以下の VMware 社のページを参照して下さい。

<https://code.vmware.com/ja/web/dp/tool/vsphere-cli/6.5>

<https://code.vmware.com/ja/web/dp/tool/vsphere-cli/6.7>

- ※ Windows 環境 exe ファイル / Linux 32bit 環境用 tar.gz ファイル / Linux 64bit 環境用 tar.gz ファイルの 3 種類のモジュールがあります。環境にあわせてダウンロードしてください。
- ※ vSphere 6.5 では vSphere Management Assistant(vMA)環境の vSphere CLI も使用可能です。vSphere Management Assistant については以下の VMware 社のページを参照してください。  
<https://code.vmware.com/ja/web/dp/tool/vma/6.5>

また、vSphere CLI で「esxcli」コマンドを実行するには、ESXi ホストとの間で信頼関係が結ばれている必要があります。以下の VMware 社 Knowledge Base を参照してください。

<http://kb.vmware.com/kb/2108416>

## 2. インストール

※ ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のアップデートを行う場合、上書きアップデートを行う事はできません。「3.アンインストール」の手順にて「ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider」のアンインストールを先に行う必要があります。

① ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider インストール zip ファイルを VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 の任意のローカルディレクトリにコピーします。

ファイル名 : SVS-VMware-ESXi60-CIM-Provider-\*.zip : V8.30 以前の ServerView ESXi CIM Provider  
SVS-VMware-ESXi65-CIM-Provider-\*.zip : V8.40 以降の ServerView ESXi CIM Provider  
Fujitsu-ESX-6.0.0-raid0-\*.zip : ServerView RAID Core Provider

※ V8.30 以前の ServerView ESXi CIM Provider では ESXi 6.0 用と ESXi6.5/6.7 用のインストール zip ファイルは同一ファイルで提供されていますが、V8.40 以降は別ファイルとして提供されています。

コピーは任意の方法で行なってください。

以下は VMware Host Client を使用するファイルコピーの手順です。

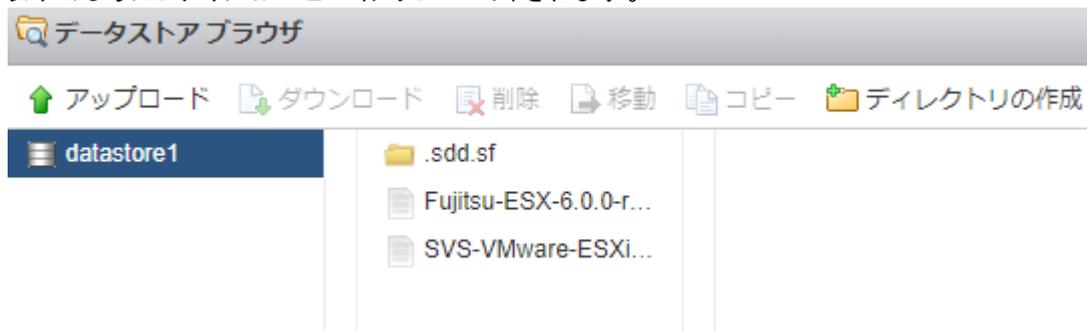
- 1) ブラウザで VMware Host Client( <http://<esxi-host-name>/ui> または <http://<esxi-host-IP-address>/ui> ) を開き、ログインします。  
左ペインにて「ストレージ」をクリックし、右ペインの「データストア」タブの「データストア ブラウザ」をクリックします。



- 2) 「データストア ブラウザ」が起動します。  
ファイルをアップロードするデータストアを選択し、「アップロード」をクリック、ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider インストール zip ファイルをコピー(アップロード)します。

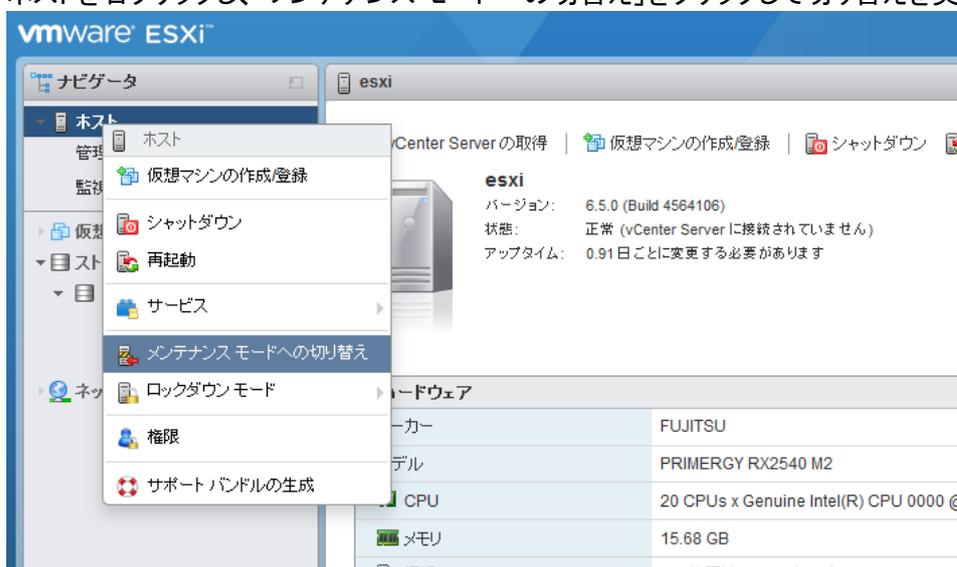


3) 以下のようにファイルがコピー(アップロード)されます。

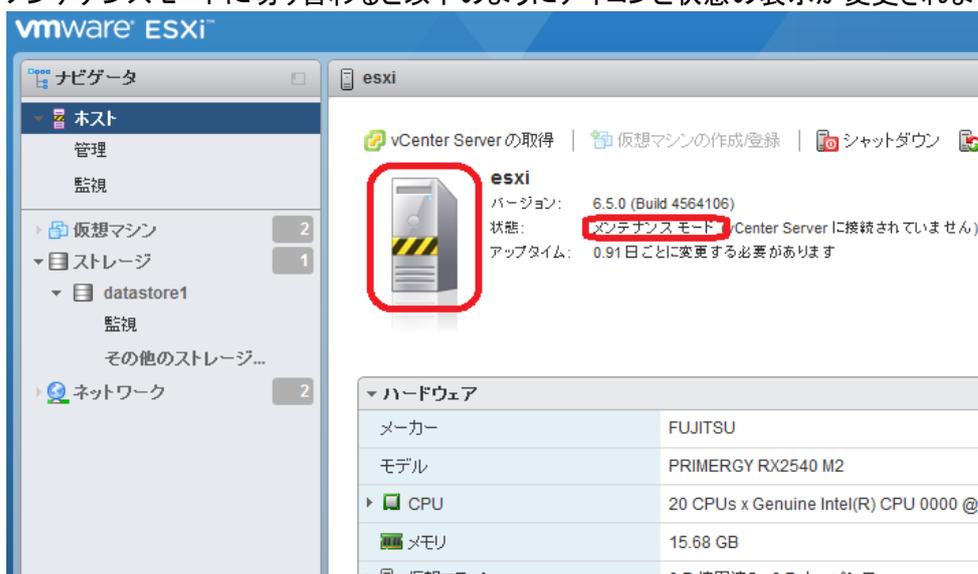


② VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 へ接続し、メンテナンスモードに切り替えます。  
以下は VMware Host Client を使用する場合の手順です。

ホストを右クリックし、「メンテナンス モードへの切替え」をクリックして切り替えを実施します。



メンテナンスモードに切り替わると以下のようにアイコンと状態の表示が変更されます。



③ ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のインストール

- 1) 「VMware vSphere CLI」実行環境に移動します。  
以下は Windows 環境で「VMware vSphere CLI」を使用する場合の手順例です。  
1-1) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、  
「VMware vSphere CLI」実行環境用のコマンドプロンプトを起動します。  
1-2) 以下のコマンドで「bin」フォルダに移動します。  
    > cd bin
- 2) 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のインストール状態を確認します。  
    > esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
    <ESXi-パスワード> software vib list

以下は実行例と確認結果です。ServerView ESXi CIM Provider がインストールされている場合、「Name」項目が「svscimprovider」の行、/ ServerView RAID Core Provider がインストールされている場合、「Name」、項目が「raid0」の行が表示されます。  
また、富士通専用インストールイメージ/オフラインバンドルを適用した ESXi 6.5 GA, 6.5u1 環境の場合、ファイアウォール設定「svscim-firewall-rule」が表示されます。

ESXi サーバ IP アドレス : 192.168.1.10

ユーザ名: user (ESXi に設定されている / VMware Host Client にログインするときに使用するシステム管理者アカウント)

パスワード: pass (上記、ユーザ名のパスワード)

> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software vib list

Name	Version	Vendor	Acceptance Level	Install Date
svscim-firewall-rule	x.xx-xx.xx	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
raid0	x.xx-xx.xx	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
svscimprovider	x.xx-xx.xx	Fujitsu	xxxxxxxxxxxxxxxxxx	yyyy-mm-dd
		:		
		:		

確認結果より、インストールするバージョンと同じ ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider が既にインストールされている場合は、再インストールをする場合を除いて、以降の手順は必要ありません。

再インストール / アップデートを行う場合は、「3. アンインストール」の手順にて、先に ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のアンインストールを行ってください。

- 3) 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider をインストールします。  
    > esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
    <パスワード> software vib install -d <コピー先 Path>/<インストール zip>

以下は実行例です。

インストール対象例

コピー先 Path : 手順①の例で datastore1 にファイルをアップロードした場合以下の場所  
/vmfs/volumes/datastore1

インストール zip: SVS-VMware-ESXi60-CIM-Provider-\*.zip  
Fujitsu-ESX-6.0.0-raid0-\*.zip

> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software vib  
install -d /vmfs/volumes/datastore1/SVS-VMware-ESXi60-CIM-Provider-\*.zip

#### Installation Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed: Fujitsu\_bootbank\_svscimprovider\_\*

VIBs Removed:

VIBs Skipped:

```
> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software vib
install -d /vmfs/volumes/datastore1/Fujitsu-ESX-6.0.0-raid0-*.zip
```

#### Installation Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed: Fujitsu\_bootbank\_raid0\_\*

VIBs Removed:

VIBs Skipped:

- 4) ESXi 6.5 GA, 6.5u1 環境で、手順 2)で「svscim-firewall-rule」がインストールされていない場合、以下の手順でファイアウォール設定のインストールが必要です。

4-1) VMware 社より ESXi 6.5 GA, 6.5u1 のオフラインバンドルを入手します。詳細は、「VMware vSphere 6.5 ソフトウェア説明書」の「5.1.3 オフラインバンドルの適用」を参照願います。

4-2) 入手したオフラインバンドルを VMware vSphere ESXi 6.5 GA, 6.5u1 の任意のローカルディレクトリにコピーします。手順は本書 2. - ①の手順を参考にしてください。

4-3) 以下のコマンドを実行し、ファイアウォール設定をインストールします。

```
> esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password
<パスワード> software vib install -d <コピー先 Path>/<オフラインバンドル>
-n svscim-firewall-rule
```

以下は実行例です。

インストール対象例

コピー先 Path

:/vmfs/volumes/datastore1

オフラインバンドル

:VMware-ESXi-6.5.0-xxxxxxx-Fujitsu-vxxx-x-offline\_bundle.zip

```
> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software vib
install -d /vmfs/volumes/datastore1/VMware-ESXi-6.5.0-xxxxxxx-Fujitsu-
vxxx-x-offline_bundle.zip -n svscim-firewall-rule
```

#### Installation Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

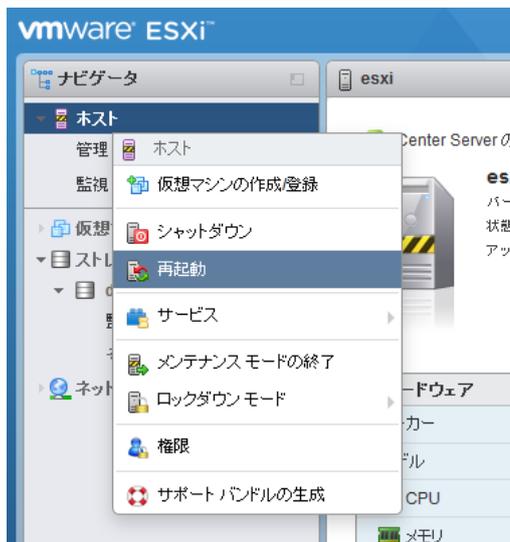
VIBs Installed: Fujitsu\_bootbank\_svscim-firewall-rule\_x.xx-xx.xx

VIBs Removed:

VIBs Skipped:

- 5) VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 を再起動します。  
以下は VMware Host Client を使用する場合の手順です。

ホストを右クリックし、「再起動」をクリックして再起動を実施します。



- 6) 再起動後、以下のコマンドにより、インストール状態を確認できます。
- ```
> esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib list
```

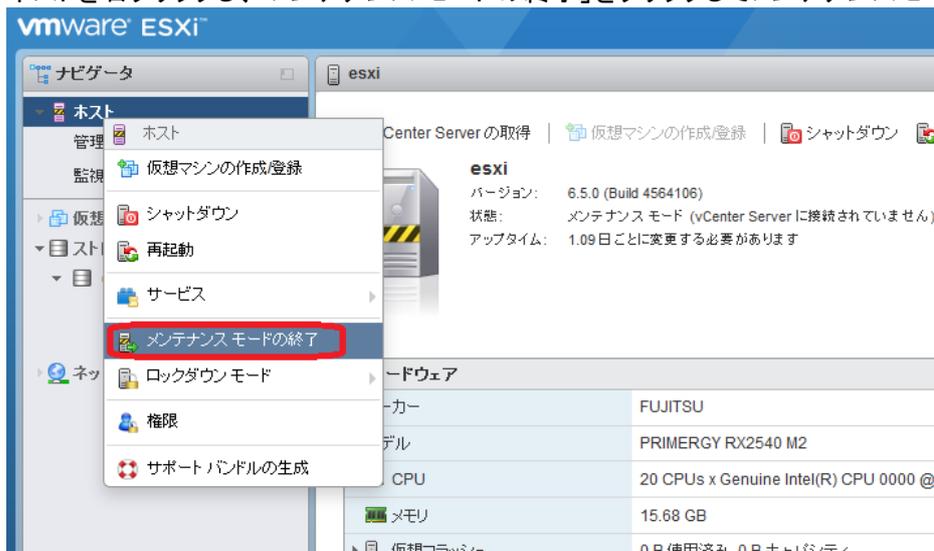
以下は実行例と確認結果です。

```
> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software vib list
```

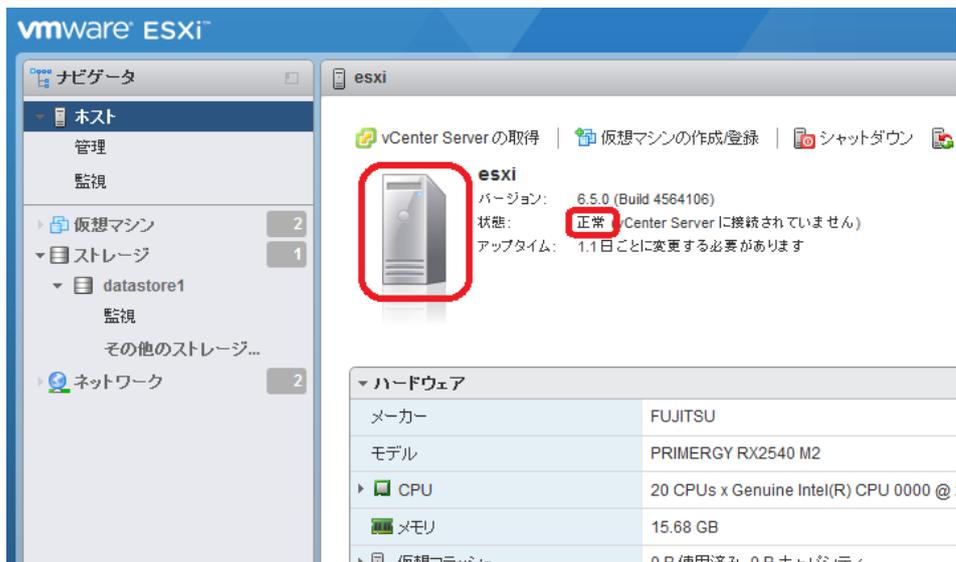
| Name           | Version    | Vendor  | Acceptance Level | Install Date |
|----------------|------------|---------|------------------|--------------|
| raid0          | x.xx-xx.xx | Fujitsu | xxxxxxxxxxxxxxxx | yyyy-mm-dd   |
| svscimprovider | x.xx-xx.xx | Fujitsu | xxxxxxxxxxxxxxxx | yyyy-mm-dd   |
|                |            | :       |                  |              |
|                |            | :       |                  |              |

- ④ VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 へ接続し、メンテナンスモードを終了します。  
 以下は VMware Host Client を使用する場合の手順です。

ホストを右クリックし、「メンテナンス モードの終了」をクリックしてメンテナンスモードを終了します。



メンテナンスモードを終了すると以下のようにアイコンと状態の表示が変更されます。



⑤ 手順①でアップロードしたファイルを削除します

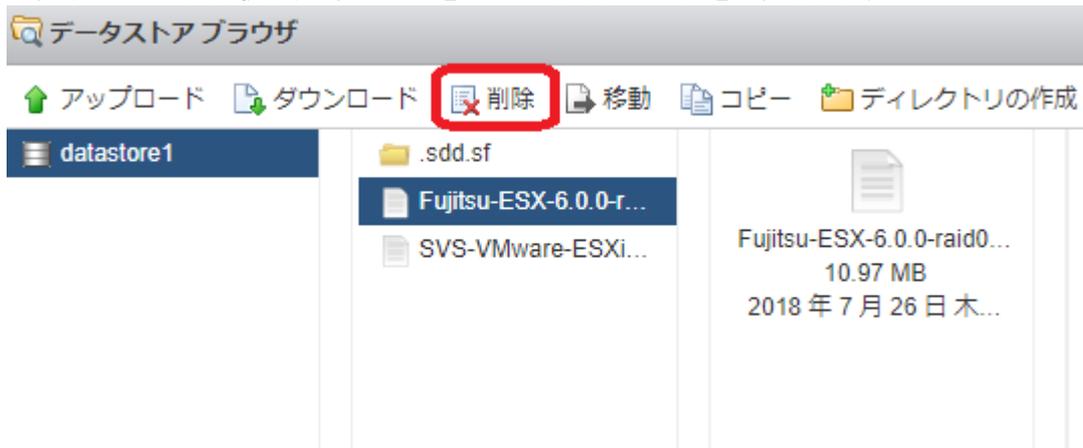
以下は手順①で VMware Host Client を使用した場合の手順です。

- 1) 左ペインにて「ストレージ」をクリックし、右ペインの「データストア ブラウザ」をクリックします。



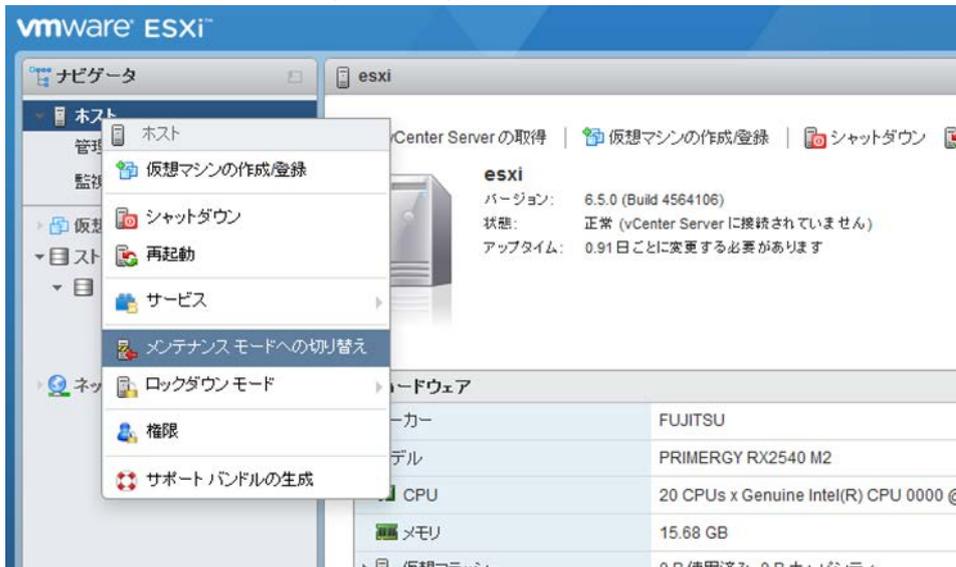
- 2) 「データストア ブラウザ」が起動します。

削除するファイル選択し、削除ボタンをクリックして、ファイルを削除します。

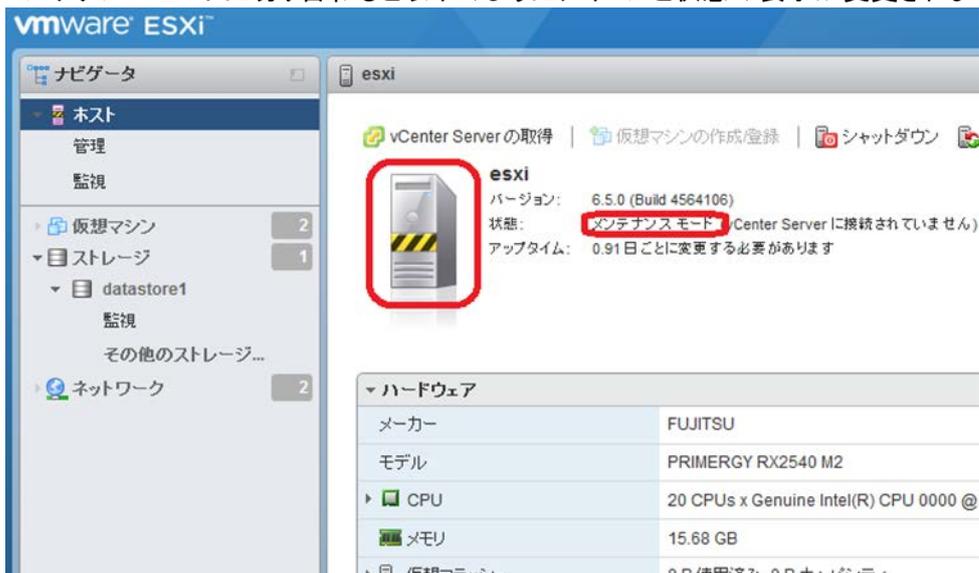


### 3. アンインストール

- ① VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 へ接続し、メンテナンスモードに切り替えます。  
以下は VMware Host Client 使用する場合の手順です。



メンテナンスモードに切り替わると以下のようにアイコンと状態の表示が変更されます。



② ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider のアンインストール

- 1) 「VMware vSphere CLI」実行環境に移動します。  
以下は Windows 環境で「VMware vSphere CLI」を使用する場合の手順例です。  
1-1) 「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行し、  
「VMware vSphere CLI」実行環境用のコマンドプロンプトを起動します。  
1-2) 以下のコマンドで「bin」フォルダに移動します。  
    > cd bin

- 2) 以下のコマンドにより、インストール状態を確認します。  
    > esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
    <パスワード> software vib list

以下は実行例と確認結果です。

ServerView ESXi CIM Provider がインストールされている場合、「Name」項目が「svscimprovider」の行が表示されます。

また、富士通専用インストールイメージ/オフラインバンドルを適用した ESXi 6.5, 6.5u1 環境の場合、ファイアウォール設定「svscim-firewall-rule」が表示されます。

```
> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software vib list
```

| Name                 | Version    | Vendor  | Acceptance Level    | Install Date |
|----------------------|------------|---------|---------------------|--------------|
| svscim-firewall-rule | x.xx-xx.xx | Fujitsu | xxxxxxxxxxxxxxxxxxx | yyyy-mm-dd   |
| raid0                | x.xx-xx.xx | Fujitsu | xxxxxxxxxxxxxxxxxxx | yyyy-mm-dd   |
| svscimprovider       | x.xx-xx.xx | Fujitsu | xxxxxxxxxxxxxxxxxxx | yyyy-mm-dd   |
|                      |            | :       |                     |              |
|                      |            | :       |                     |              |

- 3) 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider をアンインストールします。

3-1) ServerView ESXi CIM Provider をアンインストールする場合：

- I. 手順 2)で「svscim-firewall-rule」が表示される場合、事前にアンインストールが必要です。  
以下の手順で「svscim-firewall-rule」のアンインストールを行ってください。

```
> esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
<パスワード> software vib remove -n svscim-firewall-rule
```

以下は実行例です。

```
> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software  
vib remove -n svscim-firewall-rule
```

Removal Result

```
Message: Operation finished successfully.  
Reboot Required: 10alse  
VIBs Installed:  
VIBs Removed: Fujitsu_bootbank_svscim-firewall-rule_*  
VIBs Skipped:
```

- II. 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider をアンインストールします。  
    > esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password  
    <パスワード> software vib remove -n svscimprovider

以下は実行例です。

```
> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software  
vib remove -n svscimprovider
```

#### Removal Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed:

VIBs Removed: Fujitsu\_bootbank\_svscimprovider\_\*

VIBs Skipped:

※ ServerView ESXi CIM Provider をアンインストールした状態では RAID Core Provider は使用できません。

#### 3-2) ServerView RAID Core Provider をアンインストールする場合:

以下のコマンドを実行し、ServerView RAID Core Provider をアンインストールします。

```
> esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib remove -n raid0
```

※ ServerView RAID Core Provider のアンインストール中にデバイス/リソースがビジー状態となり失敗する場合があります。

その場合、SSH 等で ESXi サーバにログオンし以下のコマンドで、sfcdb サービスを停止してからアンインストールを実行してください。

```
# /etc/init.d/sfcdb-watchdog stop
```

以下は実行例です。

```
> esxcli -server 192.168.1.10 -username user -password pass software vib remove -n raid0
```

#### Removal Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed:

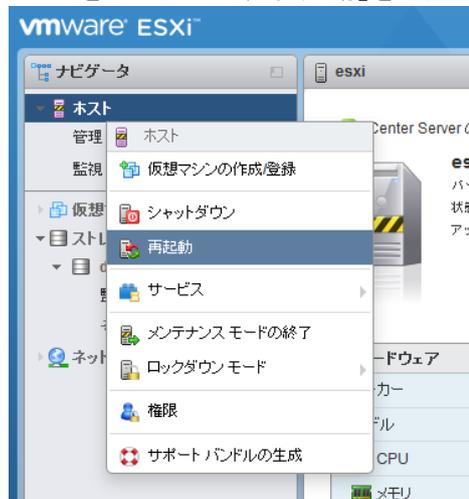
VIBs Removed: Fujitsu\_bootbank\_raid0\_\*

VIBs Skipped:

#### 4) VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 を再起動します。

以下は VMware Host Client 使用する場合の手順です。

ホストを右クリックし、「再起動」をクリックして再起動を実施します。

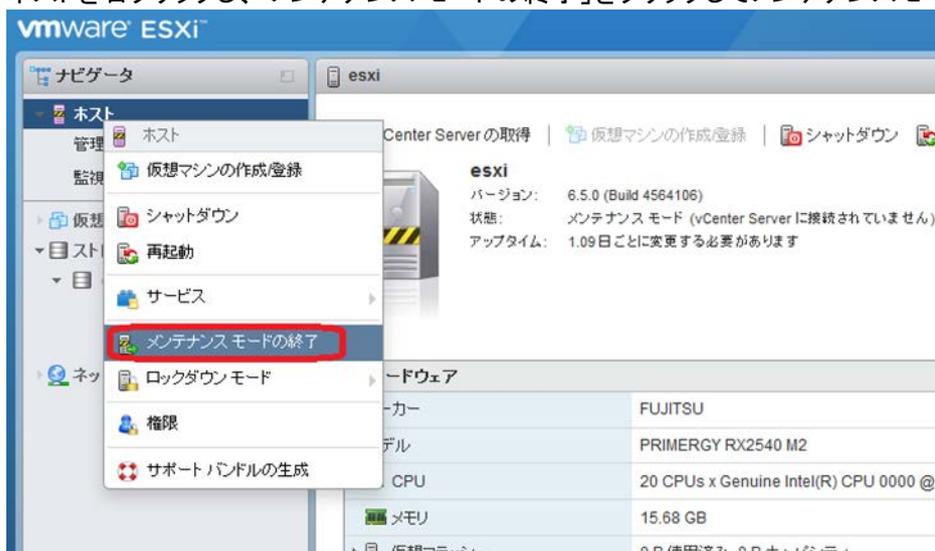


- 5) 再起動後、以下のコマンドにより、インストール状態を確認できます。
- ```
> esxcli -server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib list
```

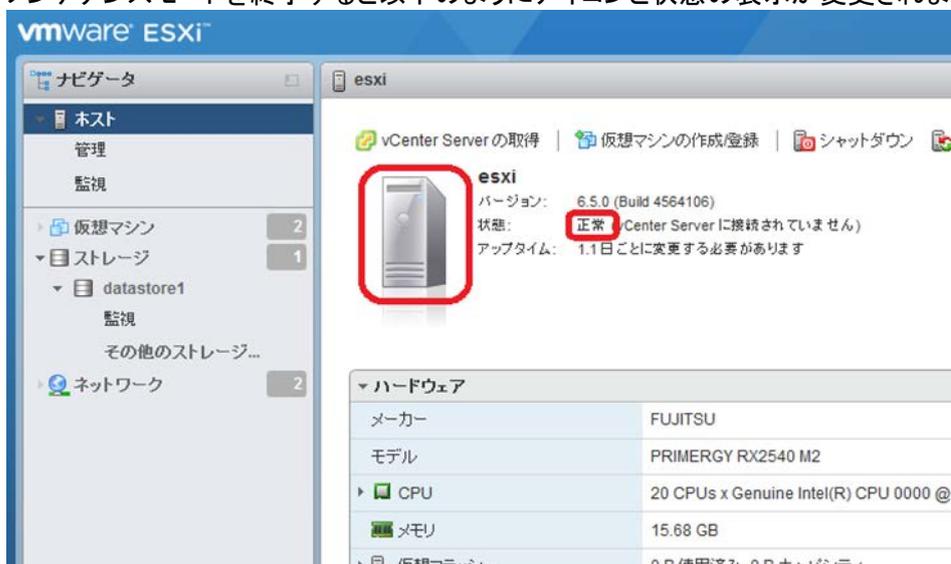
手順 3)でアンインストールを行ったモジュール(「svscim-firewall-rule」、「svscimprovider」、「raid0」)の項目が削除されていることを確認します。

- ③ VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 へ接続し、メンテナンスモードを終了します。  
以下は VMware Host Client 使用する手順です。

ホストを右クリックし、「メンテナンス モードの終了」をクリックしてメンテナンスモードを終了します。



メンテナンスモードを終了すると以下のようにアイコンと状態の表示が変更されます。



## 更新履歴

版数	変更内容	日付
初版	新規作成	2017年1月11日
2版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「1.事前準備」の「VMware vSphere CLI」に関する内容を修正</li> <li>・ インストール/アンインストールで vSphere CLI のみ使用する手順に変更</li> <li>・ インストール/アンインストール手順に、ファイアウォール設定「svscim-firewall-rule」のインストール/アンインストール手順を追加</li> <li>・ その他語句の修正</li> </ul>	2017年12月12日
3版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ VMware vSphere ESXi 6.7 に対応する記事を追加</li> <li>・ 「1.事前準備」の「① ESXi サーバのロックダウンモードを無効にしてください。」の内容を修正</li> <li>・ ServerView RAID Core Provider のインストール/アップデート/アンインストール手順を追加</li> </ul>	2018年7月30日
4版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider の上書きアップデートインストールの禁止に伴い手順を修正</li> </ul>	2018年10月9日
5版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「2.インストール」の「① ServerView ESXi CIM Provider / ServerView RAID Core Provider インストール zip ファイルを VMware vSphere ESXi 6.5 / 6.7 の任意のローカルディレクトリにコピーします。」の内容を修正</li> </ul>	2018年11月15日
6版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「3. アンインストール」の手順で、ESXi CIM Provider、RAID Core Provider それぞれ別途アンインストールを行えるよう手順を修正</li> <li>・ その他語句の修正</li> </ul>	2019年10月4日
7版	PDF のしおりを修正	2019年10月22日